

令和7年度川崎市多摩区民間活用事業者選定評価委員会会議録

日 時	令和7年7月7日(月) 10時40分～12時45分	場 所	多摩区役所10階1001会議室
出席者	委員 吉原委員(会長)、鈴木委員、糀委員		
事務局	前田副区長 まちづくり推進部総務課：大塚課長、望月担当係長、石曾根主任 まちづくり推進部地域振興課：柏原課長、市川担当係長		
傍聴者	なし		
議 題	1 川崎市多摩スポーツセンターにおける指定管理業務の令和6年度評価について 2 川崎市多摩スポーツセンターにおける指定期間の総括評価について		
議 事 総務課大塚課長	<p>それでは、定刻となりましたので、川崎市多摩区民間活用事業者選定評価委員会を始めさせていただきます。</p> <p>私は、事務局を務めます総務課長の大塚でございます。</p> <p>本日は、川崎市多摩スポーツセンターの指定管理業務に係る令和6年度評価及び指定期間の総括評価について審査を行っていただきますので、どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>本日御審議いただく3名の委員を御紹介いたします。</p> <p>まず、学識経験者として、専修大学経済学部教授、鈴木委員でございます。</p> <p>次に、施設の管理運営に関して専門的知識を有する方として、東海大学スポーツプロモーションセンター准教授、吉原委員でございます。</p> <p>次に、財務の専門家として、東京地方税理士会の税理士、糀委員にお願いしております。</p> <p>先生方の任期につきましては、「川崎市附属機関設置条例」に基づき2年間となっております。今期は令和6年5月1日から令和8年3月31日まででございます。</p> <p>それでは、副区長より御挨拶を申し上げます。</p> <p>(副区長より御挨拶)</p> <p>次に、事務局を御紹介いたします。総務課長の大塚、担当係長の望月、主任の石曾根です。また、多摩スポーツセンターの所管課として、地域振興課長の柏原と、担当係長の市川が出席しておりますので、併せて、よろしくお願いいたします。</p> <p>続きまして、本日皆様のお手元に配布してございます資料の確認をさせていただきます。机の上に配付させていただいている川崎市多摩区民間活用事業者選定評価委員会構成(A4縦)、事前にお渡ししているフラットファイル綴じの資料となります。</p> <p>以上でございますが、不足等はございませんでしょうか。</p>		
前田副区長 総務課大塚課長			

<p>各委員 総務課大塚課長</p>	<p>それでは、次に本委員会を開会するに当たり、「川崎市附属機関設置条例」第6条及び第7条に基づきまして、昨年は委員皆様の中から互選により吉原委員に会長をお願いしたところをごさいまして、今回も吉原委員に会長として、引き続き議事の進行をお願いしたいと存じますが、よろしいでしょうか。</p> <p>(了承)</p>
<p>吉原会長 総務課大塚課長</p>	<p>それでは、吉原委員が川崎市多摩区民間活用事業者選定評価委員会の会長ということでお願いいたします。吉原会長、一言御挨拶をいただければと思います。</p> <p>(会長より御挨拶)</p>
<p>吉原会長</p>	<p>では、これからの議事進行は吉原会長が議長となり進めていただきます。それでは、よろしく願いいたします。</p> <p>それでは、川崎市多摩区民間活用事業者選定評価委員会を開会します。</p> <p>はじめに本日の委員会は、委員3名中3名出席によりまして、「川崎市附属機関設置条例」第7条第2項の規定により成立していることを御報告いたします。</p> <p>本日の会議録ですが、「要約方式」により作成することとしてよろしいでしょうか。</p> <p>また、会議録につきましては、「川崎市審議会等の会議の公開に関する条例施行規則」第5条第2項の規定により、委員会で指定された者の確認を得るものとされておりますので、会議録の確認者を決定しますが、各委員により確認することとしてよろしいでしょうか。</p>
<p>各委員 吉原会長</p>	<p>(了承)</p> <p>では、そのように決定します。また、会議録の作成に当たりましては、発言者が分かるよう委員名を記載するものとし、併せて、文書開示請求等があった場合には、委員名は原則開示されることとなりますので、よろしく願いいたします。</p> <p>次に、本日の評価結果の公表につきましては、「指定管理者制度活用事業評価シート」及び「指定管理者制度活用事業 総括評価シート」により公表を行うこととなっておりますので併せてよろしく願います。</p> <p>次に、会議の公開についてでございますが、この会議は、「川崎市審議会等の会議の公開に関する条例」第3条により、公開となっております。傍聴を希望する方がいる場合は、これを許可することについて御了承いただければと存じます。</p>
<p>各委員 吉原会長 大塚総務課長 吉原会長</p>	<p>(了承)</p> <p>それでは、議題の1番目に入る前に、傍聴人はいらっしゃいますか。</p> <p>傍聴人はおりません。</p> <p>分かりました。では、審議を行うに当たり、事務局から発言を求める場合には、議長の許可を得てから発言をいただくよう願います。</p>
<p>地域振興課 柏原課長</p>	<p>それでは議題の1番目の「令和6年度指定管理業務の評価について」施設所管課から説明をお願いします。</p> <p>多摩スポーツセンターの令和6年度評価の説明をさせていただきます。</p> <p>(地域振興課柏原課長 議題1について説明)</p>

吉原会長	<p>それでは、施設所管課の年度評価について、何か修正等の御意見がございましたらお願いいたします。</p>
鈴木委員	<p>利用者数が前年と比べて伸びていることは、大きく評価できる点だと思います。目標に掲げられていた50万人にも着実に近づき、間もなく達成されることかと思えます。</p> <p>利用者数が50万人となった時に、週末に偏ってしまっている利用状況の中、利用者の満足度を高めながら多くの人に利用いただくことは容易なことではないと思いますので、次期に向けて大きな課題となると考えています。</p> <p>また、積極的に熱中症対策に取り組んでいただいていることは大変望ましいと思います。</p> <p>あと、地域の小学校の授業利用や市の事業との連携など、地域との積極的な連携、関わりについてはこの4年間で大きく進んだことであり、もう少し評価してもよいのではと考えております。</p>
吉原会長 糀委員	<p>鈴木委員ありがとうございます。続いて、糀委員お願いします。</p> <p>総論としては、利用者総数が過去最多となったこと、運営理念である「もっと身近に、もっと楽しく」が実現しつつあることを、高く評価したいと思っております。</p> <p>続けて「評価点」と「細かい話」についてお話しさせていただくと、まず「評価点」について、「3. 評価」「利用者満足度」では、利用者数が過去最大であること、利用者アンケートにおいて昨年と比べても利用者満足度の高評価を得ているところで、評価段階3は厳しい評価かと感じております。</p> <p>また、「3. 評価」「適正な業務実施」において、水回りの安全管理のためにレジオネラ属菌の発生原因となりうる、残り水の完全排水を自動で行える機器を新設されるなどの努力をされていることに対し、もう少し評価をしてもよいかと感じており、この2点が評価に対しての話となります。</p> <p>次に、昨年新聞報道で知った話となりますが、平成26年度から令和6年度における利用料金誤徴収についてです。「3. 評価」「サービス向上及び業務改善」の中で配点4の高評価をされている中で「料金誤徴収」の記載が盛り込まれていることに違和感を覚えます。</p> <p>誤徴収については報道発表資料を確認したところ、多摩スポーツセンターだけでなく、各スポーツセンターで総額200万円ほど、多摩スポーツセンターでは53万円ほど、これは宮前区に次ぐ金額と件数の多さとなります。誤徴収の内容につきましては、利用団体が運動器具や電源使用等の設備を利用する場合の設備専用利用料について、施設を全日利用し、これらの設備についても全日利用する場合、本来3回分の利用料を徴収すべきところ、誤って4回分の設備専用利用料を徴収していたものです。条例でそのようになっていたところ、10年ほど見落としとしてきてしまったとのことですが、宮前区で改めて条例を確認した際に気が付き報道発表となったとのことですが、</p> <p>多摩スポーツセンターでは10年に渡り、総額にして53万2,320円の過</p>

	<p>誤徴収があり、年度ごとの金額は分かりませんが、参考資料2-3「収支実績の推移」を見ると、令和6年に過誤徴収金の6千円があり返金されたとのことですが、どの様に収支に反映されたのかよくわかりませんでした。</p> <p>評価シートには返金を希望する全ての団体へ返金を行ったとありますが、希望されない団体については返金されなかったのかを含め具体的に返金処理をどの様にされたのか、また、前回の(株)多摩オールフラッツはPFI事業で設置された特別目的会社であり、既に令和3年に解散されたとありますが、解散後の具体的な経理処理がどの様になされたのか、現多摩スポーツムーブメント共同事業体において、令和6年度の6千円の誤徴収金についてどの様に処理されたのか、今後の再発防止としてどの様に考えられているのかを御説明いただきたいと思えます。</p>
<p>吉原委員</p>	<p>糺委員ありがとうございました。</p> <p>先生方、全体の点数についてはもう少し高評価を配点してもよいのではとの見解でしたので、後ほど調整をしていきたいと思えます。</p> <p>今、糺委員からお話いただきました、資料1-1の2ページ目(評価の理由)にある料金誤徴収の記載について、報道発表の出所を調べていただいておりますし、それに対して前にあった事業体が無くなっていることを含め、返金処理がどの様になされていたのか、更にはこの後の再発防止策として説明の内容がどの様になされていたのかについて、地域振興課から説明をお願いします。</p>
<p>地域振興課 市川係長</p>	<p>平成26年度からの過誤徴収についてですが、令和6年度の利用料金過誤徴収金6,490円については、令和6年度分に発生した2件について計上しているものです。それより前の平成26年度から令和5年度までにつきましては、既に年度が終わっておりますので、多摩スポーツムーブメント共同事業体になってからの令和3年から令和5年についてはコナミスポーツの法人予算の方からお支払いをしていただいております。それより前に発生した分につきましても、当時の指定管理者であった(株)多摩オールフラッツは既に解散はしておりますが、コナミスポーツと川崎市とで事情を共有させてもらい、元の事業体からお支払いいただき、返金の処理につきましては、平成26年度から令和6年度までの分全てについて、コナミスポーツで対応していただいております。</p> <p>また、返金の処理として、「希望する団体に対してだけなのか」とのお話しについてですが、全ての対象者に連絡をした上で、返金額が少額のため返金手続きを辞退される方が数名いらしたためこの様な記載となり、他のスポーツセンターにおいても同様の対応をしており、希望される方に対しての返金は基本的には現金で、令和6年度中に完了しております。</p> <p>再発防止策としては、条例が変更になっていたことの認識が甘かったためこの様な誤徴収が発生したので、館長・係長会議において、引き続き条例やスポーツセンターに関わる部分の変更については随時確認し、情報共有を行っているところです。</p>
<p>地域振興課</p>	<p>返金額としまして、前事業体(株)多摩オールフラッツ時には、532件、4</p>

<p>柏原課長</p>	<p>2万9,530円、現指定管理者におきましては、171件、10万2,790円となります。</p>
<p>地域振興課 市川係長</p>	<p>誤徴収に関する記載を評価分類「サービス向上及び業務改善」で記載することについてですが、「収支計画・実績」にある評価の「着眼点」とは少しずれることから、返金について前指定管理者とも連携して対応いただき、令和6年度中に完了できたことは、利用者サービスの一部として捉えて評価できることとして、今回こちらに記載することといたしました。</p>
<p>吉原会長 糶委員</p>	<p>説明ありがとうございます。糶委員にお返しいたします。</p> <p>評価シートの「料金誤徴収が判明した」の文字が目止まっています。真摯に対応いただいたことを盛り込みたいのは分かりますが、今回の誤徴収は事業体の責任ではなく、川崎市の周知徹底ができていなかったことが要因ではないでしょうか。4コマ使っているのに、利用料金は3コマ分でよいと言う条例の方がよく分からないと思います。せっかく評価段階4を付けているのに、「誤徴収」について盛り込む必要があるのでしょうか。</p> <p>参考資料2-3「収支実績の推移」の記載についてですが、先ほどの説明の中で、誤徴収の返還金を本社経費から支払ったとありましたが、こちらの本社経費から差し引いて返還されたとのことでしょうか。それとも、こちらの決算には盛り込まずに簿外扱いとされたとのことでしょうか。</p>
<p>地域振興課 市川係長 糶委員</p>	<p>令和3年から5年については既に決算が終わり評価委員会でも確定しており、この結果自体は変えることができませんので、こちらに記載された本社経費からの返還ではなく、コナミスポーツのお金で返還していただいております。</p> <p>これはスポーツセンターで起きた話で、既に収入として報告されているものであり、あくまで、指定管理業務に関する財布は1つです。コナミスポーツの本社負担で行っていたとのことでしょうか。</p>
<p>地域振興課 柏原課長 糶委員</p>	<p>令和3年から5年の評価で収支は完結しているため、過誤徴収分は反映されておらず、簿外で支払ったのではなく、コナミスポーツがこれまでに指定管理業務で得た収入の中から処理を行った形となります。</p> <p>この会計自体が通常の法人税の対象となるものではないので、確かに終わった年度は確定であることも分かりますが、それを処理した時に、過去の数字は動かさないので、動かせるのは今となります。法人税の分野では「前期損益修正損」として、前期の収入が過大であったとして、過去の修正は今期の決算で対応していきます。</p> <p>過去の決算が終わっているからと言って、お金を過去の分から出したとのことについて、私はイメージがわかりません。今期精算をしたのだから、今期中でやるべきだったのではないのでしょうか。過去の修正を今期やらないとして、コナミスポーツが負担することになると、事業体で行って分配している収支をコナミスポーツだけで対応するとすると、数字が見えなくなってしまいます。今後、情報公開などがあつた際に、どこにも数字として出てこなくなってしまう説明がつかなくなってしまうことが問題だと思います。</p>

<p>地域振興課 市川係長</p> <p>吉原会長</p> <p>鈴木委員</p>	<p>また、希望者に対して返金したとありますが、希望を取るのではなく取り過ぎたのであれば、相手の意思に関わらず一律に返金するのが当然ではないかと思えます。</p> <p>スポーツセンター全体で誤ったこの数字が、全市で同じ対応をされたとなれば、どこのスポーツセンターの収支実績からも一切出てこないこととなります。私はこの資料を読むことができたのでこの様な発言ができますが、ほとんどの方は何も分からないと思えます。要するに、マイナスの話は数字も出さないのかということです。これこそ堂々と表に出すべきだと私は思います。報道発表資料はよいですが、この問題は収支のことですから、いよいよ実際に返金処理が行われた時に、過去のもらい過ぎたお金を戻しましたと言う話を、数字がどこにも出てこないことでよいのでしょうか。不祥事が起きた際に、何千万もの負債が生じた時に一切表に出さないということと同じではないでしょうか。</p> <p>この資料の形となるまでには、他の区とも相当相談されたと思えます。その相談の記録は公開されないかと思えますが、今の制度では表に出せないなどの縛りがあるのであれば、それは条例なりを改正してでもやれるようにしたほうがよいと思えます。</p> <p>参考資料2-3の下部にある、「法人予算より支出」とは何のことでしょうか。事業体は一つでありますから、財布も本来一つとなります。この事業体で処理していればもう少し数字も見えていたかと思えます。コナミスポーツが単体で負担すべきものではないと思えます。</p> <p>これは担当者レベルで解決する問題ではなく、きちんと上まで報告いただいて対応を正す必要があつて然るべきだと考えます。</p> <p>数字が隠れているものを文書で残す必要はないと思えますので、誤徴収の記載は省いてしまってよいかと思えます。</p> <p>今、この場で回答を求めることはしませんので、これを機に今後も起こりうる過年度分の支出の修正の仕方についてはきちんと対応を整理されておくべきと考えます。</p> <p>数値や文章については、他のスポーツセンターとも調整を重ねてこの様な記載となった経緯もあるので、いただいた御意見を元に検討させていただき、最終的に御報告させていただきます。</p> <p>糺委員ありがとうございます。細かい資料を見ていただきながら、数字の記載というのは非常に重要な部分だと思いますので、改めて御検討いただきながら、且つ言葉の重要性というところもあるので、事業者とも確認作業をしていただきながら、修正なのか、適当な言葉に代えていただくのか、ということで進めていただければと思います。</p> <p>今のやり取りを伺いながら、鈴木委員何かございますか。</p> <p>この内容は条例に関わってくることなので、コンプライアンスに関係してくるところかと思いました。事業体に対する評価シートや帳簿にもきちんと記載された方がよいかと思えます。サービスでは大変頑張っているのです、評価分類「サー</p>
---	--

	<p>ビス向上及び業務改善」ではなく、「組織管理体制」の「コンプライアンス」のところで、過去に渡ってこの様な問題があった事実を記載しておくのがよいと思います。</p>
吉原会長	<p>鈴木委員、ありがとうございます。</p>
	<p>私から1点、「返金を放棄された」というところが気になります。条例に基づいて利用者の皆さんに確認をされたとのことですが、放棄だからよいのかという点が疑問として引っ掛かったところです。適正なお金というものがどの様に使われて、どう返金されたのかが明確となった方がよろしいかと思しますので、その点を含め、適切な処理をしていただけたらと思います。</p> <p>いま、鈴木委員、糶委員からも御指摘のありました、評価シート2ページ目「サービス向上及び業務改善」の【適切なサービスの提供】に書かれた内容に関しましては、コンプライアンスに関わる内容として書いていただいた方がよろしいかと思しますので、3ページ目の【コンプライアンス・個人情報】へ記載場所を移していただくことでいかがでしょうか。</p>
各委員	<p>(了承)</p>
吉原会長	<p>ありがとうございます。それでは、評価の判定に移る前に細かい部分として、鈴木委員いかがでしょうか。</p>
鈴木委員	<p>評価シート2ページ目【適切なサービスの提供（地域との連携、自主事業等）】では、地域との連携など実績を上げられているかと思しますので、6割評価でなく、8割評価としてもよいのではないかと思います。</p>
吉原会長	<p>資料1-2の10、11ページにも地域への協力内容が細かく記載されていますし、地域と連携を図りながら且つスポーツセンターの理解という部分で保護者・子どもたち含めて学校との協力をなさっていると思しますので、私も同感です。</p>
糶委員	<p>資料1-2の31ページの「令和6年度収支報告（自主事業分）」を見ると、収支が赤字にも関わらず頑張っています。収支がマイナスになっている状況を見ると、やはりチャレンジをされているのだなと結果から窺えたので、評価を上げてもよいかと思します。</p>
吉原会長	<p>評価シート4ページ目の「その他加点」「市への政策課題への取組」については、先ほどの説明にありました「かわさきちょこ涼」を始めとした様々な取組みや、ボッチャなどの障害者スポーツを実際に行う場を提供され障害者スポーツの理解促進をされていますし、この点を加えて評価点を上げてよいのではと思います。</p>
鈴木委員	<p>川崎市はパラムーブメントを積極的に取り入れられており、パラの主任者の資格を取るなど、障害者スポーツに積極的に取り組もうと準備をされていますし、あと1点くらいは評価を上げてよいのではと思います。</p>
吉原会長	<p>ありがとうございます。</p> <p>先ほど糶委員からお話のありました、「適正な業務実施」【施設・設備の保守管理】面で、コナミスポーツがお持ちの機器を積極的に使いながら、施設の保守</p>

鈴木委員	<p>管理をされている部分での評価について、鈴木委員いかがでしょうか。</p> <p>今年度もミストサウナを追加されるなど、利用者の利便性だけでなく健康管理に取り組まれていることは説明を伺ってわかりましたので、評価を上げてよいかと思います。</p>
吉原会長	<p>鈴木委員から、他に評価点に関わる部分でのお話しは以上で大丈夫でしょうか。</p>
鈴木委員	<p>大丈夫です。</p>
吉原会長	<p>ありがとうございます。あと、私から2点お話しさせていただきます。</p> <p>今後の暑さ対策についてですが、屋外施設の利用について、利用自体は増加していますが、時期や時間帯によっては利用が減ることもあったり、暑さを理由としたキャンセル料の取扱いで苦慮されているかと思います。</p> <p>暑さに関しては仕様を変えて、貸出時間帯を朝晩に限るなどの工夫を提案していただくなど、今後は施設利用のあり方を検討していくべきところかと考えているのが1点目となります。</p> <p>あと、アンケート調査について、先ほど糶委員からもありましたが、昨年に比べて利用者の方々からの御意見は良い状態になってきていると思います。取組みの中で、回数券を女性の方の利用も増えてきていることなどが見えてきているので、更にこのアンケートの内容を精査していただきながら、次の事業に向けて事業体としてできる事柄を考えていただければより良いと思いつつ、次は利用者数が増えてくることにおける様々な問題が出てくると思うので、事業体としてやることと、利用される方のモラル向上に関する事など、駐車場の改善を含めてやっていけるのではと思った次第です。鈴木委員いかがでしょうか。</p>
鈴木委員	<p>野球場で見ると稼働率が低いのが気になります。野球場の利用については考えていく必要があると思います。</p>
地域振興課 柏原課長	<p>野球場に関しましては、平日の昼間の稼働がないと、稼働率の向上は見込まれないところとなります。また、他の用途での使用は芝やグラウンドを痛めないことなど注意する点もあり、なかなか稼働率が上がらない状況です。</p>
吉原会長	<p>平日はピクニック利用で一般解放するなどはいかがでしょう。</p>
地域振興課 柏原課長	<p>利用料を取らないとなると、事業体の収益につながらないものとなってしまいますので、指定管理者としてはなかなかできない部分となるかと思います。</p>
吉原会長	<p>スポーツ施設もスポーツをするだけでなく複合アミューズメントパークとしての利用が求められてきていますので、その様な利用が市の施設の中でできるといいですね。</p>
鈴木委員	<p>野球場の稼働率低下は全国的な問題ですよ。野球競技人口が減っていることや、週末は世代を超えて利用したく、平日はなかなか利用者がいない状況にあり、何か良いアイデアが出ればいいですね。</p>
地域振興課 市川係長	<p>課題として感じている部分でもありますので、いろいろとアイデアをいただきながら考えていきたいと思っています。</p>
地域振興課	<p>利用者みんながモラルを持って、管理を一緒にやりながら利用をしていくスタ</p>

柏原課長 糺委員	イルとなれば、それほど負担にならずにできることも広がっていくと思います。 今出た意見などを今後の課題として、評価シートの7「来年度の事業執行～」に記載しておいた方がいいのではないのでしょうか。
吉原会長	皆さま、積極的な御意見をいただきましてありがとうございます。 改めまして、評価シートの評価点について話をしていきたいと思います。 委員の皆さまから出た点を確認しますと、1つ目は、利用者満足度の配点について、2つ目は「適切なサービスの提供」に記載されている内容をコンプライアンスに移していただき、こちらの評価点の変更を考えているところであります。続きまして3ページのコンプライアンスのところには先ほどの「適切なサービスの提供」の文言をこちらに入れていただくところ。続きまして「適切な業務実施」におけます、「施設・設備の保守管理」は3つの項目を合わせての得点となっていますが、こちらの変更はどうかというところ。さらに、最後のページとなります「4. その他の加点」というところに、評価の理由を加えていただきながら、点数の検討というところで行きついております。 最初のページから検討していきたいと思います。 まず、「利用者満足度」の評価点につきまして、今は評価段階3となっておりますが、糺委員、鈴木委員、いかがいたしましょうか。
鈴木委員	アンケート結果の評価が高くなっているのは、利用者からのリアクションだと思いますので4点、もしくは高すぎるなら3.5点ではいかがでしょうか。
糺委員	昨年と比べて、アンケート結果が昨年と比べて悪い評価が格段に減ったことは事業体の努力そのものとして評価を上げてよいと思います。
吉原会長	評価を3から少し上げる方向として、一旦置いておくこととしまして、次のページの「適切なサービスの提供（地域との自主事業）」を評価段階3から4へ検討すること、続いて「組織管理体制（コンプライアンス・個人情報）」については説明を加えていただき、点数につきましては現在評価段階3となっておりますが先生方いかがでしょうか。
鈴木委員	そもそものところで、この徴収し過ぎたのは、他の区を含め各事業体がどこも制度の変更点に気が付かなかったとのことで、もっと制度を読み込んで業務に当たらなければならなかったところだと思います。
地域振興課 柏原課長 鈴木委員	今回は令和6年度の評価であり、過去から生じていたこの問題に対して6年度評価だけを下げるのは難しいかと考えております。 評価段階は3のままでよいと思いますが、来年度以降の対応として項目7の「管理運営」の中に組み込んでいただく形でよろしいかと思います。
吉原会長	鈴木委員ありがとうございます。「来年度の事業執行に対する指導事項」に盛り込む形で糺委員いかがでしょうか。
糺委員	案件を盛り込むかどうかというより、どう数字を提示していくか、またその処理の仕方が重要だと思います。結果としてきちんと数字で表せたら、適切に対応されたということであり、よいことだと思います。
鈴木委員	他の事業体であれ、企業として各企業にいる税理士からのアドバイスなどはな

<p>糺委員 吉原会長</p>	<p>いのでしょうか。</p> <p>個別の事業体なので、企業側の目は入らないと思います。</p> <p>ありがとうございます。それでは、今後につながる様な記載としていただけたらと思います。つきましては、コンプライアンスに関わる評価段階につきましては、このまま3を維持ということで確認していきます。</p> <p>続きまして、「適正な業務実施（施設・設備の保守管理）に関しまして、他の内容も含まれてきますのでこのままの点数を維持ということでいかがでしょうか。</p>
<p>各委員 吉原会長</p>	<p>（了承）</p> <p>ありがとうございます。最後に、「4. その他の加点」は、様々な地域との関わりやパラスポーツの積極的な取組みをされていることなどの文言を加えていただいて、2点を3点としていただく形でよろしいでしょうか。</p>
<p>鈴木委員</p>	<p>仕様書にない部分なので、評価基準には当てはまらないのですが、説明を聞くところでは地域との連携という点で、評価をあげてもよいと思います。</p>
<p>糺委員 吉原会長</p>	<p>（了承）</p> <p>それでは、修正を行う点について確認をしていきたいと思います。</p> <p>令和6年度の評価につきまして、「利用者満足度」を3点から4点への修正、「適切なサービスの提供（地域との連携・自主事業等）」を3点から4点への修正、また、適切なサービスの提供に関わる表記を「組織管理体制（コンプライアンス）」へ移し、表現をコンプライアンスに合わせた記載としていただくこと、適正な施設維持については、評価段階3点のままとさせていただきます。また、「4. その他加点」は、「かわさきちょこ涼」と「パラムーブメント」の2点を評価の理由に加えていただいて4点としていただければと思います。最後に、「7. 来年度の事業執行に対する指導事項等」には、誤徴収に関しては、「条例に基づく適切な対応を」、「積極的な地域の方々の活用が広がるよう工夫をいただく」ことを書き加えていただければと思います。</p> <p>つきましては、総合評価としましては、評価段階で2点、その他加点で2点の加点となり、評価点合計としましては、ランクCで67.6点という結果を持ちまして本委員会での評価結果とさせていただきます。</p>
<p>地域振興課 柏原課長 吉原会長</p>	<p>次に、議題の2「指定管理業務の総括評価について」、施設所管課から説明をお願いします。</p> <p>（地域振興課柏原課長 議題2について説明）</p> <p>それでは、施設所管課の総括評価について、何か修正等の御意見がございましたらお願いいたします。</p>
<p>鈴木委員</p>	<p>今回の評価を踏まえて、次期指定管理者制度を継続してよいかを審議する場と捉えてよいでしょうか。</p>
<p>地域振興課 柏原課長</p>	<p>次期、指定管理期間においても指定管理者制度の事業手法でよいかを伺うこととなります。</p>

鈴木委員	<p>収支実績で、前事業者と比較して3割程度コスト面では改善されている点は現事業者の努力の結果だと思えます。このまま指定管理者制度が継続され、現在の規模に、物価上昇分などを加味してプラスアルファを上乗せしても、このくらいの規模で運営していくことが適う、直営にすればもっとコストが掛かるのであれば、指定管理者制度継続は妥当な選択かと思えます。</p>
吉原会長	<p>ありがとうございます。糶委員、いかがでしょうか。</p>
糶委員	<p>指定管理者制度以外の手法はあるのでしょうか。</p>
地域振興課	<p>後は、直営という手法となります。多摩スポーツセンターの元はPFI事業で</p>
柏原課長	<p>したが、他のスポーツセンターでは直営で管理していたところに、指定管理者制度へ移行したものであります。</p>
糶委員	<p>前回の指定管理者選定時にコナミスポーツから「コナミスポーツは利益を出します、利益をお客様へ還元します。」とのプレゼンを受けました。それが結果としてどの程度還元されているかまでは検証できていません。</p>
	<p>確かに利益を出している年もありますが、市からの税金が入っていることから、利益とは一体何なのかがよく分からないところですが、以前の改選時にも税金を投入し過ぎていないかと指摘させていただきましたが、結果として3割程度までコスト面を抑えられたことは素晴らしいと思えます。</p>
	<p>利用者数が増えたことは現指定管理者の努力だと思えますが、市からの指定管理料があるので、どこまで企業努力かが分からないところです。企業努力を示してもらうため、指定管理料を極力減額して、経年後の見直しの際に市が補填するなど弾力的な予算編成ができないものかと思えます。</p>
地域振興課	<p>補足させていただくと、民間の企業努力という点で指定管理料がもっと少な</p>
柏原課長	<p>ければ、もっと努力をするだろうということもあるとは思いますが、利用料金収入の点で民間施設では収入が見込めなければ利用料を上げるなどの対応が考えられますが、公の施設では限度が設けられております。また、公共施設であるがために、市の公的大会利用での減免対応や障害者割引など、皆さんが利用してもらうための施設としての役割を担っていただく必要がございます。市の大会利用のために1つの施設を押さえてしまうと、控室として関連する諸室についても押さえられてしまい、さらにその時間帯の個人利用が制限されることからその間の利用収入が得られなくなってしまう様な切実な問題があるのと、多摩スポーツセンターでは他のスポーツセンターにはないプールがあることから水道代やガス代が余計にかかるため、光熱水費の補填はある程度必要になるかと考えております。</p>
糶委員	<p>多摩スポーツセンターの特性があることから、市の補填を減額することが容易ではないことはよく分かりました。</p> <p>そうであれば、どうすれば企業努力となるかを考えた時に、税の投入が全ての市民に還元されるものではなく、利用者には還元されていないのであれば、受益者負担として、利用料金を上げて税金の投入を減らすことも考えられると思えます。現在の利用料金が高い訳でもなく、この物価高の中で利用料金を上げない</p>

<p>地域振興課 市川係長</p>	<p>手はないのではないのでしょうか。ちょうど指定期間が切り替わるこのタイミングで議論されるべきだと思います。</p> <p>利用料金を上げる議論につきましては過去にも物価高騰や消費税が上がるタイミングなどでなされたことがあり、その際、利用料金が高くなったことで利用回数が減ったという声もありました。利用者が減れば単価との兼ね合いで結局収益が落ちる結果となるので、市で設けた利用料金上限額の中で市と指定管理者とで検討し、どの形がより収益増につながるかを考えていきたいと思っています。</p>
<p>糺委員</p>	<p>利用料金を上げることについての検討はこのタイミングでしかないと思いますので、是非検討いただきたいと思っています。</p>
<p>吉原会長</p>	<p>糺委員、ありがとうございます。</p> <p>鈴木委員からはコスト面で、前と現で比べて3割程度コスト面で改善されたのであれば、このまま指定管理者制度を継続してもよいのではないかと、また、糺委員からは、税金を使っていることから、今このタイミングの中で改めて指定管理者制度に応募した時に掲げられたテーマを踏まえて、あと1年の指定期間の中でコナミスポーツとして何ができるのか、料金改定を含めてあくまで地域の方々にとって利用しやすい施設であることについて、検討をいただきながら次期につなげていただければと思います。</p> <p>それでは、総括評価として、所管課の示された評価通りとしてよろしいでしょうか。</p>
<p>各委員 吉原会長</p>	<p>(了承)</p> <p>ありがとうございます。それでは、この評価結果報告をもちまして、本委員会の評価結果とさせていただきます。</p> <p>その他、何かございますか。特になければ、これをもちまして、議事を全て終了させていただき、議長の任を解かせていただきます。</p>
<p>大塚総務課長</p>	<p>委員の皆様、長時間にわたり、大変お疲れさまでございました。</p> <p>本日は、委員の皆様の御審議によりまして、公正なる審議結果を得ることができました。誠にありがとうございました。</p> <p>この後、事務局が会議録を作成し、委員の皆様にお送りいたしますので、御発言内容について御確認をお願いいたします。</p> <p>また、今後の予定ですが、10月に指定管理選定評価委員会を実施し、次期指定管理予定者の選定を行いたいと考えており、委員の先生方には、引き続き委員として審査をお願いいたします。</p> <p>それでは、これをもちまして、川崎市多摩区民間活用事業者選定評価委員会を終了させていただきます。本日はありがとうございました。</p> <p>以上</p>